

主な活動（居住支援、生活支援、身元保証支援）実績（R7.10.3現在）

令和7年度の主な活動実績

居住支援した者	相談者（相談先）	転居又は住居探しの理由	居住支援（住居探し・内覧や入居契約などの同行・引越しの手配など）の概要
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、60代女性	福祉支援機関	現在の住居の老朽化が激しい	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電などSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も各支援機関と連携しながら電話や訪問をしての見守り ※約7ヶ月をかけて入居の支援をすることができた ※老朽化が激しい実家の処分を依頼される（鍵の預かりなど）
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、50代女性	入所している施設	約4年の施設から一人暮らしをした い ※他の居住支援法人では無理だった	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援、相談員や病院などの手配 ※家具や家電などSNSなどで最低限の家財を用意する ※入居後も各支援機関と連携しながら電話や訪問をしての見守り ※約半年をかけて入居の支援をすることができた ※車いす生活のため通院や買い物などの同行支援をする ※緊急時の対応をするため合鍵を預かる
40代女性（子供2人）	本人	夫との生活が耐えられないため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※難病のお子さんを抱えながらの生活をする物件探しが厳しいなか、何度かの内覧を続けて入居することができた
精神障害、生活保護、 50代男性、前科多数	本人	前の住居を強制退去となったため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※前の住居での揉めごとなどが度々あるなか、管理会社などに事情をしっかりと説明をして、賃貸物件に入居することができた
生活保護の他国籍の母親と同居、 知的障害、10代男性	支援機関	就職が決まったので、通勤が可能が住居を探すため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※定期的に生活費を支給すると共に生活の支援や見守りをする
40代女性（子供3人）	女性の知人	夫との生活が耐えられないため	内覧同行、入居手続き同行 ※愛知県南部で生活をしている母子で、子供の学校の関係で物件探しのエリアが限られ、何度かの内覧を続けて入居することができた

自宅を強制退去、生活保護、 30代男性	賃貸仲介業者	賃貸仲介業者	内覧同行、入居手続き同行、ペット可（小型犬）の物件 ※強制退去から入居までの機関は路上生活を回避するためウィクリーホテルの手配や携帯電話の手配をする ※ 必要最低限の家具や家電などの家財にあってはつながっている個人の引越業者に搬送と一時保管を依頼する ※小 型犬にあっては他の居住支援法人と連携をして入居までの宿泊場所を確保する
生活保護、70代女性、小型犬、 大家から退去を言われている	本人（電話相談）	借家の取り壊しのため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※長年、借家で生活していたことから古く大きな家具やエアコンなどの家財の処分の手配や売却などについて支援をする
生活保護、50代男性、 心臓系の疾患あり、前科多数	本人（電話相談）	家賃が生活保護の住宅補助内で 収まらなかったため	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※心臓系の疾患により仕事が出来なくなり、生活保護者となったことから現在住んでいる賃貸の家賃が負担となり、生活保護の家賃補助内の賃貸物件への住み替えが必要となったもの
身体的障害者、60代男性	本人（電話相談）	体調が回復したことから、働き ながらの独り暮らしを希望	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※車いす生活が必要な体となり、そのため親族の家に同居しながら治療やリハビリを続けたことにより、杖をついたりしての独り暮らしが出来るまで回復し、更に以前住んでいた県外のB型事業所にて働きながらの独立した生活を希望しているなか、1ヶ月以内の期間で条件にあう他県での賃貸物件に入居することができた ※引越しの費用を抑えるため、小型の冷蔵庫や洗濯機や組み立て式のベッドなどを弊社の軽バンにて支援をする
身寄りがいない、70代男性	医療、福祉関係者	退院後はアパートに戻るよりも 老健に入所する必要性があったため	自宅アパートの階段から転倒し骨折で済んだものの、そのまま退院して階段があるアパートに戻る（帰宅）ことは危険と判断し、病院と包括とのケア会議に参加して、私が老健を探すことになった 本人が入院中に老健への入居手続きのための書類など用意し、更に私が身元保証人として入居することになった

70代女性	包括支援センター	同居中の息子から暴言などを受けており、息子から離れた場所で安心した生活を送りたい	内覧同行、入居手続き同行、引越し支援 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※金銭的な悩み（苦しみ）を抱えており、その解決に向けてサポートをしている
被災者、精神障害、60代女性	市議会議員	自宅が火事で全焼し路頭に迷っているので住むところを探して欲しい	内覧同行、入居手続き同行 ※家具や家電など無いためSNSなどで最低限の家財を用意する ※緊急的な食料支援をする ※市議会議員による支援体制が整うまで生活支援や見守りを行う
家族全員が精神的な障害がある家庭	本人（電話相談）	現在、家族で住んでいるアパートの生活環境が悪いため	何件かの物件探しを続けたことで希望する物件があったが、身内などの疎遠状態のため家賃保証審査における緊急連絡先がないことから、私が緊急連絡先となることで家賃保証審査が通り、入居契約をすることが出来た
家族全員が精神的な障害がある家庭	居住支援法人	現在、家族で住んでいる自宅が競売となったため	自宅の競売や家族全員が精神的な障害があることなどから、いくつかの居住支援法人から支援を断られるなか、ある居住支援法人より私（弊社）に居住支援の相談があり、その後家族の世帯主と面談して進めていたところ、相談から約半月以内で入居契約をすることとなった
【対応中】 施設入所中の身寄りがいない70代男性	本人（電話相談）	ひとりで自由に暮らせる生活がない	身寄りがいないなかアパートの階段から転落し入院措置となり、その後介護老人保険施設に入所したものの「ひとりで自由に生活ができる物件を探して欲しい」と相談があり、現在、物件探しと内見に向けて支援を続けている
【対応中】 生活保護の母子家庭	知人（電話相談）	現在住んでいる借家の大家から退去を迫られている	以前、居住支援をさせてもらった者から「知人の母子家庭が大家から退去を迫られており助けて（居住支援）欲しい」と相談があり、その後母親と面談して条件（子供の通学など）にある物件探しや内見を進めている
【対応中】 20代の男女	社会福祉協議会	精神的な理由により他の地域で生活をしたい	社会福祉協議会の担当者より「20代の男女が精神的な理由により職を失い、更に他の地域での再出発を希望しているので居住支援をお願いしたい」と相談があり、直ぐに高速道路で片道約2時間の地域に住む男女と面談をし、その後は電話やラインにて物件情報や代理での内見を続けてところ、現在、家賃保証の審査結果待ちとなっている

生活支援をした者（家族）	相談者（相談先）	生活支援をした内容
身寄りがいない、知的障害、生活保護、70歳男性	訪問看護の代表者	何度もスマートフォンを使えなくなったりするため、その度にショップにてSIM交換などするも効果はなく、最終的にはガラケーを用意して連絡の確保をしてあげた
身寄りがいない、精神障害、生活保護、30代男性	ヘルパーの担当者	転居するにも生活困窮のため冷蔵庫や布団などの大物を引越し業者に依頼することができず、また故障している洗濯機の廃棄処分にも手続きや搬送ができないことから、私の軽バンにて搬送や廃棄処分をすることにより費用を抑えることができた
家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、60代女性	本人	洗濯機の排水不調や水漏れがあり困っていると相談があり、洗濯機の排水点検と蛇口のアタッチメント交換により問題を解決する 電球が切れてしまったが股関節の障害があることから自ら交換はできないので私が交換をして解決する
家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、50代女性	本人	両足の麻痺で車椅子生活のため定期通院の同行や買い物などの支援をしている 転倒して動けなくなったとか携帯電話での連絡（ラインなど）がないなどの安否確認ができるように部屋のスベリアキーを預かりながらの見守りをしている
身寄りがいない、身体障害、多重債務、60歳女性 （入居後に生活保護となる）	本人	両名とも身寄りが見守りなどのサービスを受けていないことから、室内での意識障害などによる安否確認や孤独死を防止するために部屋のスペースキーを預かりながらの見守りをしている
家族と疎遠、少年院を出所、20代男性	本人	何らかの障がいなのか頻繁に部屋や車の鍵を紛失することから、本人より「部屋と車のスペースキーを預かって欲しい」との依頼により、部屋と車のスペースキーを預かっている
身寄りがいない、精神障害、刑務所出所者、60代女性 （入居後に生活保護となる）	本人	B型事業所に通所しているが、身支度を整えるための姿鏡が欲しいのと、衣替えのための衣装ケースが欲しいとの相談により、SNSにて安価に購入することができた
家族と疎遠、精神障害、身体障害、生活保護、50代男性、元反社所属	本人	生活保護に依存したくなく何らかの仕事を探したり、買い物などの移動のために自転車が必要との相談を受けたことから、SNSにて無料の折り畳み自転車があったことから交渉をして譲り受けることができた
天涯孤独、知的障害、20代男性	私の提案	天涯孤独で知的障害のため休日は部屋に閉じこもりがちで、そのため居住支援をしている家財がない女性のためにSNSにて購入した大型の冷蔵庫とタンスを運ぶために、搬送の手伝いを頼んだところ喜んで手伝ってもらい、人のために何かをやる喜びを学んでもらった
生活保護の他国籍の母親と同居、知的障害、10代男性	支援機関	初めての独り暮らしで、4月1日からは仕事が始まることから支援機関の依頼もあり、男性の委任により「転出や転入の手続き」などをする

親と絶縁、生活困窮、20代男性 (入居後に生活保護となる)	見守り	訪問による見守りを行うも不在であり、何度かの電話連絡をしたところ「持病が悪化し仕事も探せず、うつ病になってしまった」とのことで、今後は福祉機関と連携しての支援を行う
親族と疎遠、刑務所出所者、 精神障害、40代男性 (入居後に生活保護となる)	見守り	訪問による見守りを行うも不在であり、何度かの電話連絡をしたところ「気分が落ち着かずなかなか医療機関への受診が出来ていない」とのことで、引きこもり状態が続いており、福祉機関とのつながりも無いことから、今後は行政や福祉と連携して支援を行う
知的障害、生活保護、20代男性	本人	他人とのコミュニケーションが苦手ななか「B型事業所同行を退所したい」「自転車が壊れて困っている」と連絡があり、相談員と連携をしてB型事業所の手続きに同行し、自転車にあつては以前居住支援をした男性から提供を受けた自転車を男性に提供した
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 50代女性	本人	両足の麻痺で車椅子生活のため定期通院の同行や買い物などの支援をしている 生活保護は行政間の移管にて行ったことから国保の手続きの遅延などにより本人に国保の請求があり、心配していた本人のために市役所並びに国保機関に連絡などをして解決をした
知的障害、20代男性	支援機関	養護学校を卒業後に就職をすることになったが、初めての独り暮らしで生活や金銭管理に不安があることから、支援機関並びに本人の依頼によりライフラインの支払いや通帳を預かっての金銭管理（契約書作成）を行う
身寄りなし、身体障害、 生活保護、60代女性	見守り	過去に脳梗塞を患い、更に歩行も厳しい状況であったことから、何らかの福祉サービス（ヘルパーや訪問看護など）が必要と考え、市役所並びに地域包括支援センターと連携して福祉サービスを受けるための支援を行う
身寄りなし、知的障害、 身体障害、生活保護、 70代男性	見守り	自宅には固定電話もなく、持っていた携帯電話も使用不能により解約となってしまうことから緊急時の連絡手段がなく、NTTなどは固定電話の導入費用が高いことから地元のケーブルテレビによる固定電話の導入に向けて、大家やケーブルテレビとの調整を行う
家族と疎遠、少年院を出所、 20代男性	本人	絶えず昔から関係がある仲間や仕事の人間関係などでトラブルも多いことから、電話やラインや面談により悩みやトラブルの相談を受けて、問題解決や今後のことなどについて具体的なアドバイスを行う
知的障害、20代男性	本人、支援機関	郵便物の不在引き取り、運転免許証の日曜日による住所変更手続き、福祉サービスのための診断（医師の意見書）のための通院などの同行支援を行う
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 60代女性	本人、相談員	脳動脈関係の検査入院が必要となる可能性があり、身寄りがいないことから、本人並びに相談員より「今後の通院同行や入院時における身元保証をお願いしたい」と相談があり、通院同行支援や身元保証（契約書作成）を行う
同居の息子からのDV被害、 70代女性	本人、支援機関	同居している息子からの精神的DV被害を受けている（警察沙汰にもなっている）ことから、別の場所で安心した生活をする必要性があり、居住支援を含めた安心・安全な生活に向けて支援を機関と連携・協力をしながら対応をしている

自宅を強制退去、生活保護、 30代男性	本人	居住支援により新しい賃貸物件に入居するも、本人より「寝る布団などもなく、カーテンや照明器具も付いてなく、物干し竿もないので洗濯も干せない、またガスコンロがないので調理ができなくテーブルと椅子がないので食事も床で食べている。」と相談があり、直ぐにSNSサイトやリサイクルショップなどにて金銭的にも負担をかけることなく生活用品などをそろえることができた
前科多数、生活保護、50代男性	本人	居住支援した後も、身を寄せていた女性と破局して生きる希望や今後の生活や就労などについての相談があり、身を寄せていた女性からの情報共有を得ながら、この男性について今後の生活や就労などについて面談をしながら、どのような寄り添って行くかを進めている
刑務所を出所した高齢男性		居住支援のため矯正施設にて2回面談を行ったが、最終的には本人からは直接の出所後の居住支援や生活支援は拒否されたが、矯正施設からの依頼もあり再犯防止や生活支援のため本人が住んでいる自治体の福祉課と情報共有や連携しながら本人の再犯防止や生活支援を見守りながら進めている
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、60代女性	本人	脳動脈関係の検査入院が必要となる可能性があり、身寄りがいないことから、2回目の通院同行をして精密検査のための保証人（連盟の同意人）や入院検査における身元保証人となり、手術に向けての入院検査をすることになった
身内と疎遠、生活保護、 精神障害、身体障害、50代女性	本人	長年の施設生活からひとり暮らしのための居住支援や生活支援（通院同行など）をしている女性から「生活保護を受けるかなり前に長期入院をしていた高額入院費の関係で東京の弁護士事務所から督促状が届いている。」と相談があり、本人の依頼もあって法テラスにて相談の同行をしながら、今後の返済方法などについて良い解決ができるように支援をして行く
身寄りがいない、少年院に何度か 入所している、20代男性	本人、大家	度重なる問題行動や家賃未納などから大家から退去指示を受け、居住の支援はできなくなったものの、退去期限までに部屋の家などの撤去や清掃などの支援をして、大家と揉めることなく退去することができた
身内と疎遠、生活保護、 精神障害、身体障害、50代女性	本人	日曜日に、車椅子の生活をしている女性より「洗濯機の下から水が漏れている」「トイレが詰まってしまった」との連絡を受け、急用な対応が必要と判断しラバーカップを持参してトイレ詰りを解消したり、洗濯機の水漏れにあっても応急的な処置をした
身寄りがいない、生活保護、 精神障害、身体障害、60代女性	本人	階段転倒から緊急入院となったが、身寄りもなく支援している団体や相談員では身元保証人が困難なことから私が身元保証人となり、HCUでの面会や差入れなどの対応をした
同居男性が行方不明となり生活や 通院などが不安な20代女性	本人（メール）	Eメールにて「同居中（男性名義）の男性が何日も帰って来ないため、携帯料金が払えず生活や通院（うつ病）など出来ず不安です」と相談があり、その後はラインでつながりながら、他県で生活をしている女性であったため、私と交流がある他県の居住支援法人に引継ぎをして対応をしてもらっている
元反社の無断退去をして他県で生 活をしている50代男性	本人（電話）	居住支援をさせてもらった部屋を無断退去し他県で生活をしている男性ではあるものの、時々、私を頼って生活や住居などについての電話相談を受けている

身寄りがいない、生活保護、 身体障害、60代女性	本人	私にて生活保護の申請などをして生活保護を受けることになったものの、過去の脳梗塞の影響か体調など優れないことから、生活保護の担当者や地域包括支援センターと情報共有しながら訪問看護などの福祉サービスを受けれるように対応をしている
知的障害、20代男性	支援機関	今後の支援（資格取得や生活など）について、職場にて支援機関の担当者らと職場の担当者を交えて意見交換をする
生活保護、精神障害、 身体障害、50代女性	本人	本人より「テレビの録画が出来なくなった」と連絡があり、直ぐに訪問をしてテレビを確認したところ、何らかの理由によりテレビのリモコン（純正品でないリモコン）の設定がリセットされていたので、再度、リモコンをテレビのメーカーの設定に合わせてたところ録画ができるようになった
生活保護、精神障害、60代女性、 矯正施設の出所者	本人	クレジットカードを持っていないことから、お気に入りの韓国俳優のグッズや洋服などのネット購入ができないことから、私が変わってネット購入をさせてもらった
生活保護、精神障害、 身体障害、70代男性	本人、支援機関	持っていたスマートフォンを手放したことから、行政や支援機関などとの連絡手段がなくなり、固定電話が良いとのことになったが、金銭的な負担が壁となっていたところケーブルテレビの固定電話が「初期費用や工事費がかからず毎月3,000円以下」と判明したことから、大家の同意やケーブルテレビとの契約や工事など全ての手続きを行った
身寄りがいない、生活保護、 精神障害、身体障害、50代女性	本人	月1度の通院と処方受取と買い物などの同行支援をする
生活保護、難病を持病があり、 小型犬と同居、70代女性	本人	借家からの引越しに伴い大量の不燃物があることから、費用を抑えるために弊社の軽バンにて行政の不燃物回収を利用して処分をする
生活保護、精神障害、60代女性、 矯正施設の出所者	本人	月1度の通院と処方受取と買い物などの同行支援をする
身寄りがいない、知的障害、 20代男性	本人	金銭管理を任されている者で、本人より「靴下に穴が空いたので靴下を買うためのお金がいる」と連絡があり、毎週の生活費を持って行く時に靴下購入のお金を渡そうとした時、来ていたシャツの襟首が黄色に変色していたことから、衣料品店まで本人を連れて新しいシャツと靴下の購入の同行支援をさせてもらった
20代男性、矯正施設の出所者	本人	本人より「使っている布団などの寝具を全て汚してしまったので至急用意してもらえない」と困っている様子であったことから、SNSサイトにて寝具を探していたところ寝具の投稿があったことから、私の事業のことを説明して取引を申込をしたところ直ぐに取引をしてもらい、翌日には男性に寝具を提供することができた

生活保護、難病を持病があり、 小型犬と同居、70代女性	本人	居住支援をした後の転居先は徒歩での買い物などが困難のため、その後、週1回の買い物と月1回の通院と小型犬の通院などの生活支援の依頼を受け同行支援をしている ※小型犬が通う動物病院はリニューアルしたと同時に予約などはアプリを使うこととなり、高齢女性はガラケーであることから弊社のスマートフォンにアプリ登録をして予約などの対応をすることで利便性が良くなった
生活保護、精神障害、 身体障害、50代女性	本人	夜遅くに「ブレーカーが落ちた後にエアコンがつかなくなった」と連絡があり、エアコン本体のところでのリセットやコンセントの抜き差しで対応ができと思っていたものの、同女性は車いす生活のため不可能であり、更にこの猛暑のなかエアコンがつかないと最悪命の危険性もあることから直ぐに駆け付けをしてエアコンのリセットをして正常にエアコンが作動することができた
生活保護、精神障害、60代女性、 矯正施設の出所者	本人	本人より「DVDプレイヤーが壊れた」と連絡があり、この女性はDVDプレイヤーにてお気に入りの韓国俳優のドラマを見ることを楽しんでいることから、生活保護でお金をかけられないのでSNSサイトで探し、私の事業のことやDVDプレイヤーが必要であることを説明したところ「無償」にて取引をしてもらった
身寄りがいない、生活保護、 精神障害、身体障害、60代女性	本人	本人より「洗濯機が故障したようなので新しい洗濯機が欲しい」と相談があり、生活保護でお金の管理ができない方で、お金は社会福祉協議会にて金銭管理をしていることから同協議会の担当者や相談員と情報共有しながら、リサイクルショップにて新しい洗濯機の購入と設置と壊れた洗濯機の回収と処分を行いました
身寄りがいない、知的障害、 20代男性	本人	本人は、1日も休むことなく片道約30分を自転車にて通勤しており、そのなかで「電動自転車って楽ですか?」と話があったことから、SNSサイトにて本人が希望する金額の電動自転車があり取引ができたので、本人が安心して通勤や生活に使用できるように、自転車屋にて整備と防犯登録と保険の契約をして乗ってもらうことにしました
身寄りがいない、知的障害、 20代男性	本人	本人は家族や親類がいない天涯孤独の方で、相談員からも「親代わりのような存在でいてくれたら」と言われており、また本人も私のことを慕っているなか、ある日「明日、土用の丑の日ですね」と話をしていたので、翌日、スーパーマーケットにて鰻を購入し、本人のアパートにて「うなぎ丼」にして雑談話をしながら楽しい時間を過ごしました
知的障害、20代男性	私からの提案	本人は「うつ病の疑い」により就労をすることなくアパートにてゲームなどをして引きこもっており、そのなかで身体的な障害ある方の居住支援にて引越しの支援をする時に、冷蔵庫や洗濯機の搬送を依頼され、その手伝いを本人に持ちかけたところ「やります。」と喜んで引越しの手伝いをしてもらった
就職している知的障害の10代男性	就労支援の担当者 相談員	男性の金銭管理や生活支援を任されているなか、就労して1ヶ月を経過したので、職場の総務担当者と就労支援の担当者と相談員が参加する「情報共有」の会議に参加をして、今後の支援対応などの話し合いをした

小型犬と生活をしている40代男性 の飼い犬		新聞報道により「本人が犯罪行為にて逮捕された」ことを知り、飼っている小型犬の安否が心配であったことから、本人と小型犬の居住支援も時に連携・協力をした居住支援法人に直ぐに連絡を入れて、早期に放置状態であった小型犬を保護することができた
身寄りがいない、知的障害、 20代男性	B型事業所の責任者 相談員	ハローワークでの認定手続きがあるものの、本人ひとりでハローワークに行くことが難しいなか、本人が通所するB型事業所の責任者と相談員から「本人から私とならハローワークに行ける」とのことで、私がハローワークに同行支援をした
生活保護、精神障害、身体障害、 50代女性	支援機関	緊急入院措置となったことから、自宅に置いてある処方薬を入院施設まで搬送する
生活保護、元反社、50代男性	本人	インターネットやスマートフォンなどのネット知識がなく、引越しをしたアパートのWi-Fi接続が出来ないとの相談を受けて、Wi-Fi接続の設定などを行う
生活保護、難病を持病があり、 小型犬と同居、70代女性	本人	昔の古くて重たいテレビの移動（部屋から部屋への移動）の依頼があり、テレビ2台の移動や映像の設定などを行う
身寄りが近くにいない、 精神障害、身体障害、60代女性	支援機関 遠方の親族	気軽に買い物や銀行などの外出を支援してくれるところを探しており、本人と支援機関と遠方の親族と顔合わせをし、その後、銀行用務や買い物などの生活支援を行った
軽い認知症、80代女性	支援機関	独り暮らしで軽い認知症もあることから、親族や支援機関も独りでの買い物などの外出が不安であり、そのなかで気軽に生活支援をしてもらえとのことで、買い物の同行支援や喫茶店での雑談などの同行支援を行った
身寄りがいない、生活保護、 精神障害、身体障害、60代女性	本人	本人より「ネット通販にて血圧計を購入して欲しい」と依頼があり、本人が希望する血圧計を代理でネットにて購入した（ネット購入にて購入費用を抑えることができた）

身寄りがいない、知的障害、 20代男性	本人	1日も休むことなく自転車にてB型事業所に通所していることから、本人に「自転車に乗る時はヘルメット着用が義務化されており、更に転倒などから頭を守るためにもヘルメットは大切」と話をしていたなか、ある日本人から「ヘルメットが欲しい」と連絡があったので自転車屋にてヘルメットを購入の同行支援をした ※この方は他人と外食をすることはないことから昼食を誘いカレーライスの外食を楽しんだ
知的障害、20代男性	支援機関	養護学校を卒業後に就職し独り暮らしをすることとなり、ヘルパーの支援を受けるための受給者証の手続きを支援機関から依頼をされ、受給者証を交付するための各種手続きを行う
身寄りがいない、知的障害、 20代男性	B型事業所の責任者 相談員	ハローワークでの認定手続きがあるものの、本人ひとりでハローワークに行くことが厳しいなか、本人が通所するB型事業所の責任者と相談員から「本人から私とならハローワークに行ける」とのことで、私がハローワークに同行支援をした
被災者、精神障害、60代女性	本人	住むところは確保したもの、自宅の焼失により生活費や食費が厳しいことから、水や食料などの緊急的な支援をする（行政や市議会議員などでは対応してもらえなかったため）
生活保護の母子家庭	本人	高校生の子供が通学中に自転車にて交通事故となり、自転車が損傷したことから通学の足が無くなってしまったことから、私がSNSにて無償で譲り受けた自転車を緊急的に貸与してあげた
身寄りが遠方の精神的と身体的な 障害がある60代女性	福祉機関	身寄りが遠方で、精神的と身体的な障害のため買い物などの外出がなかなか困難であることから、福祉機関の担当者より「井田さんの会社の車は福祉車両で車椅子もあることから、この女性さんの楽しみである買い物や美容院などの外出の支援をして欲しい」と相談があり、本人と遠方の親戚と共に同行支援と生活支援の契約を締結して、買い物や美容院や銀行用務及び庭の雑草刈りなどの生活支援をした
被災者、精神障害、60代女性	本人	自宅の焼失により、障害者手帳やマイナンバーカードなどの福祉証明書や身分証明書などが焼失してしまったことから、各行政窓口での申請手続きに同行して各証明書の交付を受けることができた（本人の障害特性として窓口などの手続きにて口論などがあることから、私が同行することにより円滑に手続きをすることができた）
暴言などが酷い息子から距離を置 くために別居した70代女性		私（弊社）の居住支援にて安心して生活することが物件の入居契約はしたものの、実家にはまだ家具や家電や生活用品が置いたままであったので、息子がいない時間帯を見計らって家財搬送の支援をした

身寄りがいない重度の知的障害の 20代男性	本人	金銭管理や生活支援をさせてもらっているなか、本人より「ベルトが壊れたので新しいのが欲しい」と相談を受け、衣料品店にてベルト購入の同行支援をしたが、本人はベルトのサイズ合わせをすることなく購入しようとしたので、試着室にてベルトのサイズ合わせをして購入をしてもらった
矯正施設から退所した20代男性	本人	本人より「スマートフォンの画面が割れたりして通話やネットを見ることが出来なく困っている」「仕事をしているが生活はギリギリでスマートフォンの購入するお金も無い」と相談があり、私の子供が使っていないスマートフォンを貸してSIMカードを差し替えることにより通話やネットが正常に使えるようになった
身寄りがいない施設に入所中の70 代男性	本人	身寄りがいなく身体的にも外出が不可能であることから雑誌の購入や銀行用務などの生活支援をした

身元支援をした者	相談者（相談先） 【身元関係】	身元支援（緊急連絡先、身元保証人、金銭管理人、後見人など）をした内容
身寄りがいない、知的障害、 生活保護、70歳男性	訪問看護の代表者 【金銭管理】	数か所の債務（支払い）があるが自分では金銭的な管理や運用ができず、社会福祉協議会に相談しても対応できないとのことであったので、私が金銭管理をする方向で進めている
天涯孤独、知的障害、20代男性	相談員 【金銭管理】	会社を設立前に通帳・キャッシュカードを預かって金銭管理を任されていたが、会社設立に伴い金銭管理に関する契約書を作成して、本人と相談員にも納得してもらい継続して金銭管理を任される（契約書などは作成、本人と相談員にも渡す）
生活保護の他国籍の母親と同居、 知的障害、10代男性	支援機関 【金銭管理】	養護学校を卒業と共に大手の運送会社に就職をすると共に、独り暮らしをすることとなり、知的障害もあることから誰かが給料や食費などの金銭管理をする必要があり、支援機関や本人からの依頼により通帳・キャッシュカードを預かっての金銭管理を任される（契約書を作成、契約書は本人・支援者2名にも渡す）
家族と疎遠、精神障害、 身体障害、生活保護、 50代女性	相談員 【身元保証人】	会社設立前より居住支援や生活支援をさせてもらっているなか体調不良から精密検査を受けたところ「脳の血管にこぶ」が見つかり、入院検査のためには身元保証人が必要であることから、本人と相談員の依頼により入院検査と入院のための身元保証人となった（生活支援や身元保証の契約書を作成）
身寄りがいない、生活保護、 精神障害、刑務所出所者、 60代女性	本人 【身元保証人】	自宅アパートの階段から転落をして緊急搬送されたが内臓疾患が見つかり入院治療が必要とのことで、身寄りもないことから本人の依頼により入院治療などのための身元保証人となった
身寄りがいない、施設入所中の持 病がある70代男性	施設長 【任意後見人】	会社設立前より居住支援や生活支援や身元保証人をさせてもらっている方で、そのなかで身寄りもなく癌の持病があることから本人の終活（葬儀や財産管理）を心配し私に相談があり、私から本人に終活の必要性を説明し、施設内にて本人・施設長・ケースワーカーにて話し合いをしたところ「私（弊社）が後見となり葬儀や財産管理をする」ことを決めた（任意後見人や死後事務委任契約などの手続きを進めている）
身寄りがいない、病院に入院中の 70男性	本人 【家族信託】	自宅アパートの階段から転落したことから入院となったが、身寄りもなく退院も階段があるアパートに戻ることは生活的に厳しいと判断し、財産管理や身元保証などの支援ができるように地域でのリハビリテーションや賃貸物件を探し、リハビリテーションへの入所することになり、施設を退所後は賃貸物件にて独り暮らしを希望しているものの終活に向けては「任意後見」よりも「家族信託」が適していると判断し、司法書士事務所にて各種契約などの手続きをしている
身寄りがいない、生活支援、 精神障害、身体障害、70代女性	本人 【身元保証人】	精神不安定な状態により任意措置入院となったことから、入院時における身元保証人と、入院中における予約していた通院（MRIなどの検査）や診察の同行支援を行った

家族全員が精神的な障害がある家庭	家族 【緊急連絡先】	何件かの物件探しを続けたことで希望する物件があったが、身内などの疎遠状態のため家賃保証審査における緊急連絡先がないことから、私が緊急連絡先となることで家賃保証審査が通り、希望する物件への入居契約をすることとなった
身寄りがいない、生活支援、精神障害、身体障害、70代女性	本人 【身元保証人】	幻聴や幻覚の症状があることから通院している精神科の病院に任意入院を予約し、身寄りなどいないことから入院に際して身元保証人となった

任意後見人などの後見人（家族信託も含む）

身寄りがいない70代の男性については、施設入所に伴う身元保証人となってからは入所後も各種手続きの代行や買い物などの生活支援を行っており、そのなかで施設の責任者より「男性も井田さんのことを信頼・信用しているので認知症や寝たきりになった場合や死後のことなどのために後見人になって欲しい」と相談があり、本人と施設責任者とケアマネジャーと話し合いをして、私が任意後見人となることを決め、公証役場にて『任意後見人契約』『死後事務委任契約』の手続きを行い、法務局にて任意後見人としての登録をしました
また、本人の希望により『遺言書』『死後の献体手続き（登録）』も行いました

身寄りがいない70代の男性について、本人の依頼により司法書士事務所にて『家族信託』の手続きを公証役場や金融機関で行い、私がこの方の財産管理・身上監護・死後事務などの後見人になりました